

## 2 成熟都市へのあゆみを着実なものとする

### (1) 地域の創生

#### ア 地域コミュニティと協働

##### ①【新】地域計画策定支援事業（協働推進課）

###### 《事業の目的》

地域の目標となるまちの将来像を地域住民で共有し、地域課題の可視化や住民による解決に向けての取り組みなどを長期的視点でまとめた計画（地域計画）の策定に取り組むまちづくり協議会を支援することにより、住民主体のまちづくりの推進を図ります。

###### 《事業の内容》

- ◆ 地域計画策定のためのコーディネーター派遣費用

※市民活動基金を活用して実施します。

事業費		135万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	135万円
	市税等	

#### イ 子育て支援

##### ①【拡】保育士確保対策事業（こども支援課）

###### 《事業の目的》

市内私立保育所、認定こども園、小規模保育施設が行う保育士のための宿舍借上げに要する費用を補助することで、保育士の確保・定着を図り、待機児童の解消を目指します。

###### 《事業の内容》

- ◆【新】宿舍借上げ補助 495万円
- ◆ 事務費等 10万円

事業費		505万円
財源	国・県	330万円
	市債	
	その他	
	市税等	175万円

##### ②【拡】放課後児童健全育成事業（こども政策課）

###### 《事業の目的》

共働き家庭の増加や就労形態の多様化を背景として、増え続ける放課後児童クラブの利用ニーズに応えるため、余裕教室を改修して新たに児童クラブを開設するとともに、直営による運営に加え、民間活力の導入を図ることにより、安定的かつ継続的な運営体制を確保します。

###### 《事業の内容》

- ◆ 広野児童クラブ整備工事費用 416万円
- ◆ けやき台第2児童クラブ外壁修繕工事費用 186万円
- ◆ 放課後児童クラブ指定管理委託料 3,507万円

事業費		4,109万円
財源	国・県	2,047万円
	市債	
	使用料	1,038万円
	市税等	1,024万円

## ウ 教育の充実

### ①【拡】IT教育推進事業（学校教育課）

#### 《事業の目的》

子どもたちの学びに対する興味・関心を高め、情報を主体的に収集・活用し、わかりやすく発信する力を育成するためにICT機器を拡充整備し、授業での活用を進めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ デジタル教科書の整備（英語・歴史・地理） 87万円
- ◆ 大型モニタ等の設置（36台） 1,260万円  
※設置済みのモニタと併せて、中学1～3年生のすべての普通教室に設置します。
- ◆ 中学校PCルーム更新（2in1タブレットPC導入） 1,018万円
- ◆ 教育用マイクロビット配置（各中学校40台） 86万円

※ありがとう！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費		2,451万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	1,191万円
	市税等	1,260万円

### ②【新】部活動指導員配置事業（学校教育課）

#### 《事業の目的》

中学校における部活動指導体制の充実を促進し、部活動指導の質的な向上を図るとともに、部活動を担当する教員の負担軽減のため、部活動指導員を中学校に配置します。（平成31年度は4名）

#### 《事業の内容》

- ◆ 部活動指導員への報酬

事業費		176万円
財源	国・県	104万円
	市債	
	その他	
	市税等	72万円

### ③【拡】スクールソーシャルワーカーの増員（学校教育課）

#### 《事業の目的》

複雑化・多様化している児童生徒が抱える課題に対して、福祉の専門家を派遣し、家庭や地域、関係機関とのネットワーク強化を図ります。平成31年度は全8中学校区に配置します。（30年度：6中学校区）

#### 《事業の内容》

- ◆ スクールソーシャルワーカーへの報償費

事業費		1,193万円
財源	国・県	262万円
	市債	
	その他	
	市税等	931万円

#### ④【新】医療的ケアが必要な児童生徒への通学支援事業（教育総務課）

##### 《事業の目的》

ひまわり特別支援学校に通う医療的ケアが必要な児童生徒の安全な通学及び送迎にかかる保護者負担の軽減をめざし、看護師が同乗した介護タクシーによる通学支援を試験的に開始します。

##### 《事業の内容》

- ◆ 医療的ケアが必要な児童生徒の通学支援委託（月1回程度の利用を予定（登校時））

※ありがとう！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費		35万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	35万円
	市税等	

#### ⑤【拡】小学校施設改修事業（エレベーター設置）（教育総務課）

##### 《事業の目的》

障がいのある児童が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう、学校施設のバリアフリー化に向けた整備を実施します。

##### 《事業の内容》

- ◆ 設置校 けやき台小学校（1基）

事業費		5,351万円
財源	国・県	542万円
	市債	4,780万円
	その他	
	市税等	29万円

#### ⑥【拡】小学校・幼稚園空調設備設置（教育総務課）【繰越事業】

##### 《事業の目的》

近年の猛暑から児童の生命を守り、教育環境の改善を図るため、小学校・幼稚園の全ての普通教室・保育室に空調設備を設置します。

##### 《事業の内容》

- ◆ 設置数 小学校 256 教室 幼稚園 23 室

事業費		6億2,195万円
財源	国・県	1億2,977万円
	市債	4億9,070万円
	その他	
	市税等	148万円

#### ⑦【拡】学校給食食器更新（学校給食課）

##### 《事業の目的》

現在使用している耐熱ABS樹脂食器が経年劣化してきたため、耐熱性・耐久性が高く、色素沈着にも強いPEN樹脂食器に更新し、引き続き安全安心な給食を提供していきます。

##### 《事業の内容》

- ◆ ゆりのき台給食センターPEN樹脂給食食器更新（リース料）  
（清水山給食センター分は更新済み）

※ありがとう！三田っ子応援基金を活用して実施します。

事業費		196万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	196万円
	市税等	

## エ 産業創造戦略

### ①【新】起業家育成海外インターンシップ事業（産業政策課）

#### 《事業の目的》

市内の創業意欲のある若者を対象に、ニューメキシコ大学技術移転&経済開発事務所での起業家育成プログラムを受講する機会を提供し、若手起業家の育成を推進します。

事業費		100万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	100万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 起業家育成プログラム受講料（4名分） 48万円
- ◆ 事前プログラム経費 40万円
- ◆ その他事務費等 12万円

### ②【新】インキュベーション施設開設補助事業（産業政策課）

#### 《事業の目的》

起業家のスタートアップ、アフターフォロー等の創業支援体制の充実と、起業家等が交流する拠点づくりを推進します。

事業費		275万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	275万円

#### 《事業の内容》

コワーキングスペース、レンタルオフィス、相談窓口等の機能を有するインキュベーション施設の整備に対する補助。

- ◆ 開設時期 平成32年4月（予定）

### ③【新】若者企業就労マッチングバスツアー（産業政策課）

#### 《事業の目的》

大学生等の若者に市内企業の魅力を発信し、市内企業への就労を促進します。

事業費		10万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	10万円

#### 《事業の内容》

市内企業と若者をマッチングするために、バスツアー形式で各企業を訪問します。

#### ④ 【新】プレミアム付商品券発行事業（産業政策課）

##### 《事業の目的》

消費税 10%への引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするために、プレミアム付商品券を発行します。

##### 《事業の内容》

- ◆ 対象者 (1)平成 31 年 1 月 1 日時点の住民のうち、平成 31 年度の住民税が非課税である者（住民税課税者の生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護受給者等を除く）  
(2)平成 31 年 6 月 1 日時点の住民のうち、平成 28 年 4 月 2 日以降に生まれた子が属する世帯の世帯主
- ◆ 購入限度額 (1)利用可能額 2.5 万円（購入額 2 万円）  
(2)利用可能額 2.5 万円（購入額 2 万円）×同一世帯の上記(2)の子の数
- ◆ 割引率 20%（プレミアム補助額 5 千円）
- ◆ 利用可能期間 平成 31 年 10 月～32 年 3 月まで（予定）

事業費		1 億 582 万円
財源	国・県	1 億 582 万円
	市債	
	その他	
	市税等	

※事業の詳細については、今後、変更となる可能性があります。

### 才 農業振興

#### ① 新規就農支援（農業創造課）

##### 《事業の目的》

持続可能な農業を実現していくため、新規就農者への支援を行い、農業の担い手確保と育成を図ります。

##### 《事業の内容》

- ◆ 親方農家研修受け入れ経費助成 30 万円  
認定農業者などが「農業の親方」となり、就農希望者を研修生として受け入れる場合に、1 名につき 5 万円を助成します。
- ◆ 就農開始応援助成 300 万円  
新規就農者（認定から 2 年以内の認定新規就農者）に対し、就農初期に必要な経費（農業機械や設備導入など）として、1 名につき上限 50 万円を助成します。

事業費		330 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	330 万円

#### ② 南丹・北摂地域鳥獣被害防止対策連絡協議会支援補助事業（農村整備課）

##### 《事業の目的》

市内の農業などへの鳥獣被害軽減のため、南丹・北摂地域鳥獣被害防止対策連絡協議会が実施する集落柵等の設置に対して補助を行い、鳥獣被害対策を進めます。

##### 《事業の内容》

- ◆ 集落ぐるみの鳥獣被害対策として、集落全体を金網柵で囲む集落柵の設置を行います。
- ◆ 南丹・北摂地域鳥獣被害防止対策連絡協議会支援補助
  - ・平成 31 年度実施予定地区 山田地区
  - ・実施内容 金網柵設置：5,200m  
門扉設置：48 基

事業費		990 万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	990 万円

### ③ 農畜産物のブランド力強化・消費拡大支援（農業創造課）

#### 《事業の目的》

市内外の消費者に三田産の農畜産物・加工品の品質や特徴をPRし、消費拡大と産地としての認知度を高め、地域ブランドの確立を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ マルシェ事業 37万円  
都市部などで農産物の販売・PRを行います。
- ◆ ファームマイレージ運動 108万円  
地場産品の購入にポイントを付与することで、消費者・生産者が一体となった地産地消の取り組みを行います。
- ◆ 三田産農畜産物魅力発信事業 30万円  
湊川短期大学との連携により、母子茶の魅力を発信します。

事業費		175万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	175万円

### ④ 畜産経営基盤強化支援事業（農業創造課）

#### 《事業の目的》

子牛価格高騰による畜産経営の悪化に対応するため、繁殖用牛の導入助成と、繁殖によって生じる業務量の増加を緩和するヘルパー利用に対する助成を行うことにより、生産体制の強化と繁殖・肥育の一貫経営を推進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 【拡】繁殖用牛導入助成 300万円  
繁殖用として新たに導入する優良牛1頭あたり15万円を助成します。申請者毎に年度内2頭までとします。
- ◆ ヘルパー利用助成 15万円  
繁殖用牛を導入する酪農家に対し、ヘルパー利用に要する経費の1/2以内を助成します。申請者毎に年度内5万円までとします。

事業費		315万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	315万円

### ⑤ ため池の保全・改修事業（農村整備課）

#### 《事業の目的》

ため池の点検や老朽ため池の改修を実施し、ため池の適切な保全管理を行うことで、ため池災害の未然防止を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ ため池改修実施設計業務（市単独土地改良事業） 680万円  
老朽ため池の改修実施設計業務を行います。
- ◆ 遠谷中池ため池改修実施設計業務（県営ため池整備事業） 160万円
- ◆ 農村地域防災減災事業 2,270万円  
市内ため池の点検業務、ため池廃止に向けた調査設計業務、特定外ため池諸元調査業務、ため池マップ作成業務を行います。

事業費		3,110万円
財源	国・県	1,670万円
	市債	
	その他	
	市税等	1,440万円

## カ 文化・スポーツの充実

### ①【新】文化ビジョン策定事業（文化スポーツ課）

#### 《事業の目的》

検討委員会を設置し、総合文化センターの管理運営を含めた市の文化施策における基本的な方針「(仮称)三田市文化ビジョン」を策定します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 文化ビジョン検討委員会に係る経費 48万円
- ◆ 文化ビジョン策定支援業務等委託 200万円

事業費		248万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	248万円

### ②【新】スポーツ「夢」プロジェクト推進事業（文化スポーツ課）

#### 《事業の目的》

子どもたちにトップアスリート等に関わる機会を設け、夢や希望を持って、スポーツに取り組む意欲の向上を図ります。また、大学連携による学生からの実技指導により子どもたちのスポーツ技術の向上を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ トップアスリート招待経費 17万円
- ◆ 大学連携スポーツ教室会場使用料等 34万円

事業費		51万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	51万円

### ③【拡】ファミリー・スポーツ・カーニバル&市民チャレンジデーの開催（文化スポーツ課）

#### 《事業の目的》

子どもから高齢者、障がいのある人まで全ての市民が気軽に参加でき、スポーツの楽しさを再発見し交流できる機会づくりとして、市民チャレンジデーとあわせてファミリー・スポーツ・カーニバルを開催します。

#### 《事業の内容》

- ◆【新】ファミリー・スポーツ・カーニバル 45万円
- ◆ 市民チャレンジデー 40万円

事業費		85万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	85万円

### ④【拡】心道会館空調設備設置事業（文化スポーツ課）

#### 《事業の目的》

住宅に隣接している周辺環境から夏場の暑さ対策として武道場で安全に運動ができるよう、心道会館に空調設備を設置します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 空調設備設置工事

※公共施設等整備基金を活用して実施します。

事業費		1,116万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	1,116万円
	市税等	

## キ まちのブランド創造

### ① 地場産レストラン整備事業（まちの再生課）

#### 《事業の目的》

県立有馬富士公園内に三田の豊かな自然環境と質の高い農畜産物の魅力を発信する拠点施設（地場産レストラン）の整備を目指します。サウンディング調査の結果を踏まえて、事業の適正規模や成立要件等を探り、事業化に向けた取組みを進めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 事業化支援業務委託

事業費		660万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	660万円

## (2) まちの再生

### ア 里山及び環境の保全

### ① 【新】里山と共生するまちづくり推進事業（里山のまちづくり課）

#### 《事業の目的》

人々の生活の営みの中で形成されてきた里山との関係を、今の時代に即したものに築き上げ、里山からの恵みを将来にわたり享受できるように里山と共生するまちづくりに取り組みます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 資源循環型竹林整備補助事業 80万円  
放置された竹林において、竹林整備を行うとともに伐採された竹を循環型の資源として活用を図るため、実施事業者に対して支援を行います。
- ◆ 神戸市との里山連携協定推進事業 30万円  
神戸市と締結した里山等に関する連携協定に基づき、両市の里山を基点とする市民交流イベントの開催や保全団体の相互交流などを行います。

事業費		110万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	110万円

### ② 【新】林道大根谷線舗装整備事業（農村整備課）

#### 《事業の目的》

大根谷林道の舗装整備を行うことで、災害等による今後の被害軽減を図ります。

#### 《事業の内容》

平成30年7月以降の台風・大雨被害で損傷が見られる舗装を整備するとともに、コンクリート舗装化を順次すすめていきます。

事業費		670万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	670万円



### ③【拡】路上喫煙禁止区域拡大事業（環境衛生課）

#### 《事業の目的》

改正健康増進法が成立したことを受け、多くの人々が行き交う市内の主要駅周辺で、たばこの吸い殻やごみのポイ捨て、路上喫煙による被害を防止することを目的に、路上喫煙禁止区域を拡大します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 路上喫煙禁止区域の拡大  
（追加）相野駅・横山駅・フラワータウン駅・南ウッディタウン駅・ウッディタウン中央駅の周辺  
（既存）三田駅・新三田駅の周辺
- ◆ 三田駅喫煙可能場所の移転費用、路上喫煙禁止区域拡大の周知（看板、路面シールなど）

事業費		58万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	58万円

### ④ 新ごみ処理施設整備基本構想策定業務（クリーンセンター）

#### 《事業の目的》

現在のごみ処理施設であるクリーンセンターは、平成4年の竣工から26年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、将来にわたって適正なごみ処理を行うため、新ごみ処理施設の整備に向けた検討を継続して行います。

#### 《事業の内容》

平成30年度から31年度の2か年で新施設整備基本構想の策定を行います。

- ◆ 検討項目
  - ・ごみ処理体系
  - ・計画処理量・施設規模
  - ・新施設における処理方式等
  - ・事業スケジュール

事業費		198万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	198万円

### ⑤ 合葬墓の整備（環境衛生課）

#### 《事業の目的》

少子高齢化や核家族化などにより、お墓に関する意識が変化している中で、市民ニーズに対応するために、合葬墓の整備を公営墓地整備事業特別会計において進めます。

#### 《事業の内容》

平成30年度から31年度の2か年で合葬墓の設計業務を行います。

※合葬墓・・・承継を前提とせずに、一つの大きなお墓に共同で埋蔵する方式のお墓。

事業費		711万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	711万円

## イ 景観の形成・保全

### ① 景観重要建造物修景助成事業（都市計画課）

#### 《事業の目的》

良好な景観形成に重要となる建造物を景観重要建造物に指定し、その外観の修景にかかる費用の一部を助成することで、地域の個性ある景観づくりの核となる建造物の維持、保全及び継承を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ 景観重要建造物修景助成事業

事業費	190万円	
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	190万円

### ② 古民家等再生利活用促進事業（まちの再生課）

#### 《事業の目的》

農村地域の茅葺民家や既成市街地の町家等の歴史的建築物（「古民家等」という）をレストランや宿泊施設、創作活動施設等として活用することを促進し、古くからの歴史的・文化的景観の保全と地域の活性化、賑わいの創出を図ります

#### 《事業の内容》

- ◆ 古民家等再生利活用促進事業
  - ・モデル物件事業計画立案・地域調整
  - ・古民家等改修助成 など

事業費	2,273万円	
財源	国・県	1,135万円
	市債	
	その他	
	市税等	1,138万円

## ウ 都市基盤整備

### ① 三田駅前Cブロック地区推進事業（都市整備課）

#### 《事業の目的》

Aブロック（キッピーモール）、Bブロック（三田駅前ハートシティ）、Dブロック（レバンテ三田）との相乗効果により、三田駅前の活性化と都市機能の充実に図るため、Cブロック地区の整備を推進します。

#### 《事業の内容》

- ◆ 緑三田駅南北線（駅前1号橋）耐震性能照査業務  
Cブロック地区整備に伴うデッキの拡張に先立ち、既設デッキの耐震性能照査を行い、耐震補強の必要性、対策工法について検討を行います。

事業費	1,150万円	
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	1,150万円

### ② 福島土地区画整理事業（都市整備課）

#### 《事業の目的》

新三田駅周辺において、土地区画整理事業を行うことにより、サービス施設などが立地する地域核（生活拠点）の形成を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ 駅東ロータリー用地費負担金
- ◆ 駅東ロータリー工事費
- ◆ 事務費等

事業費	2億6,020万円	
財源	国・県	8,000万円
	市債	1億7,920万円
	その他	
	市税等	100万円

7,822万円  
1億8,100万円  
98万円

### ③ 相野駅北地区・対中町地区・広野地区まちづくり計画（都市整備課）

#### 《事業の目的》

市民が取り組まれている地域に根ざしたまちづくり活動の推進を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ 相野駅北地区土地区画整理基本設計業務
- ◆ 対中町地区まちづくり検討業務
- ◆ 広野地区土地区画整理設計業務

事業費		2,156万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	2,156万円

1,327万円  
300万円  
529万円

### ④ 公園施設長寿命化事業（公園みどり課）

#### 《事業の目的》

公園施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に補修・更新を行うことにより施設の長寿命化を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ 公園施設長寿命化対策工事（木製複合遊具更新や遊具消耗品交換等）

事業費		3,169万円
財源	国・県	1,200万円
	市債	1,200万円
	その他	
	市税等	769万円

### ⑤ 都市公園等管理運営事業（公園みどり課）

#### 《事業の目的》

地域の公園に愛着を持ち、管理を行う地域団体と市が協定を締結し、除草作業などを行った地域団体に対して報償金を支払います。これにより、公園の適正管理とコミュニティの活性化を図ります。

#### 《事業の内容》

- ◆ 軽易作業：公園の清掃、遊具等の異常の通報等
- ◆ 除草作業：機械などを用いた公園の全面除草（年2回以上）

事業費		821万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	821万円

## エ 交通ネットワーク

### ① 【新】交通計画推進事業（交通まちづくり課）

#### 《事業の目的》

三田市地域公共交通網形成計画に基づき、公共交通の機能強化や利便性の向上に取り組めます。

#### 《事業の内容》

- ◆ 調査費 50万円
- ◆ 協議会開催経費 20万円

事業費		70万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	70万円

## ②【拡】地域外出支援おでかけサポート事業（交通まちづくり課）

### 《事業の目的》

地域活動と連携した新たな地域内交通の導入に向けて、「組織づくり」と「活動」にかかる支援を推進します。

### 《事業の内容》

- ◆【新】地域外出支援活動事業補助金 40万円
- ◆地域外出支援活動組織づくり補助金 30万円
- ◆事務費 2万円

事業費		72万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	72万円

## ③ 道路橋梁の安全確保（道路河川課）

### 《事業の目的》

市道を安全で快適に利用できるよう、道路の修繕工事や街路灯のLED化、歩道の根上りや通学路の安全対策などを進めます。

### 《事業の内容》

- ◆街路灯維持管理事業（LED化） 371万円
- ◆道路橋梁修繕事業 6,878万円
- ◆道路リフレッシュ事業（歩道の根上り対策、景観舗装等） 3,434万円
- ◆交通安全施設維持補修事業（通学路安全対策、自転車レーン整備事業等） 2,728万円

事業費		1億3,411万円
財源	国・県	1,964万円
	市債	3,290万円
	基金	5,864万円
	市税等	2,293万円

※ニュータウン施設整備管理基金を活用して実施します。

## ④ 道路新設改良事業（道路河川課）

### 《事業の目的》

市道拡幅工事や待避所設置工事等を実施することにより、通行の安全性確保と利便性向上を図ります。

### 《事業の内容》

事業名	予算額	主な事業
下相野広野線	1億6,195万円	用地買収・工事等
下相野広野線関連線	3,000万円	用地買収・工事
清楽寺尼子線	300万円	工事
三輪山田線	2,750万円	用地買収・工事等
三輪香下線	1,100万円	設計業務
待避所設置事業	400万円	設計業務

事業費		2億3,745万円
財源	国・県	8,085万円
	市債	1億3,900万円
	その他	
	市税等	1,760万円

### ⑤ 橋梁長寿命化関連事業等（道路河川課）

#### 《事業の目的》

三田市橋梁長寿命化修繕計画や舗裝修繕計画に基づき、点検と修繕等を計画的に実施することで、橋梁等の長寿命化を図ります。

事業費		3億5,910万円
財源	国・県	1億7,851万円
	市債	1億3,220万円
	その他	
	市税等	4,839万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 橋梁長寿命化関連事業 3億4,866万円
- ◆ 道路インフラ定期点検関連事業 1,044万円

## (3) 人と人との共生

### ア 人と人とのつながり

#### ①【拡】障害者虐待防止対策事業（障害福祉課）

#### 《事業の目的》

平成30年の障害者虐待事案を受けて、障害者虐待の防止と緊急時の支援体制の強化を図ります。

事業費		50万円
財源	国・県	37万円
	市債	
	その他	
	市税等	13万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 研修等開催経費 30万円
- ◆ 弁護士・社会福祉士専門相談 20万円

#### ②【新】手話施策推進補助事業（障害福祉課）

#### 《事業の目的》

市主催の手話教室への参加者のフォローアップ及びステップアップのための支援を行うことにより、「三田市みんなの手話言語条例」に基づく施策を推進します。

事業費		8万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	8万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 意思疎通支援者の派遣に係る費用の助成

## イ 地域医療・介護

### ① 市民病院事業会計支出金（財政課）

#### 《事業の目的》

三田市民病院は地域の中核病院として救急を中心とする急性期医療を担っており、地域医療に貢献しています。

今後も良質な高度医療で、地域に安心な医療を提供し市民のみなさんの支えとなる病院であり続けるため、一般会計からの支援を行います。

事業費		22億円
財源	国・県	
	市債	
	繰入金	5億円
	市税等	17億円

#### 《事業の内容》

- ◆ 地方公営企業への繰出基準に基づくもの
  - ・ 救急医療に要する経費 15億7,225万円
  - ・ 高度利用に要する経費 3億6,131万円
  - ・ 小児医療に要する経費 1億4,375万円
  - ・ 建設改良に係る企業債の償還経費等 6,853万円
  - 9億9,866万円
- ◆ 市独自支援 1億2,775万円
  - ・ 市民病院経営安定化支援分 1億555万円
  - ・ 市への看護師派遣分 1,920万円  
（ひまわり特別支援学校、休日応急診療センターへの派遣）
  - ・ 医師確保就学資金貸与制度 300万円
- ◆ 資金貸付 5億円
  - ・ 市民病院事業会計の現金収支が不足する見込みのため、事業資金として一般会計から貸付を行います。  
財源は、水道事業会計からの繰入金（借入金）で対応します。

### ② 【拡】地域介護拠点整備補助事業（介護保険課）

#### 《事業の目的》

認知症対応型グループホーム、特別養護老人ホーム等の整備や開設準備に要する経費等の一部を補助することにより、介護サービス基盤の充実を図ります。

事業費		2億990万円
財源	国・県	2億975万円
	市債	
	その他	
	市税等	15万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 【拡】施設整備関係補助 2億975万円
- ◆ 介護保険施設等事業者選考委員会委員報酬 10万円
- ◆ 事務費等 5万円

## ウ 健康福祉の充実

### ①【拡】女性がん検診の拡充(乳房超音波検査の導入) (健康増進課)

#### 《事業の目的》

40歳以上の方のマンモグラフィとの併用による検査精度の向上及び40歳未満の若年層の乳がんの早期発見のため、集団検診において乳房超音波(エコー)検査を導入することで、受診機会と検査手法の充実を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 超音波検査実施費用

※受診希望者の実費負担により実施します。

事業費		127万円
財源	国・県	
	市債	
	諸収入	125万円
	市税等	2万円

### ②【新】新生児聴覚検査推進事業(健康増進課)

#### 《事業の目的》

先天性の聴覚障害を早期発見し、適切な医療に繋ぐため、新生児聴覚検査の目的・必要性を周知するとともに市民税非課税世帯を対象とした受検費用の補助を実施することにより、受検率向上や普及を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 市民税非課税世帯への検査費用補助

9万円

##### ◆ その他事務費等

3万円

事業費		12万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	12万円

### ③【新】風しん定期予防接種(健康増進課)

#### 《事業の目的》

これまでに風しんの定期接種を受ける機会がなく、抗体保有率が低い、昭和37年4月2日～54年4月1日生まれの男性を対象に、無料で抗体検査及び予防接種を実施し、感染拡大防止を図ります。

#### 《事業の内容》

##### ◆ 抗体検査費用

2,900万円

##### ◆ 予防接種費用

830万円

##### ◆ その他事務費等

110万円

事業費		3,840万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	3,840万円

### ④【拡】高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種(経過措置延長)(健康増進課)

#### 《事業の目的》

法改正に伴い、平成30年度末で終了予定であった経過措置が35年度まで延長されることとなり、65歳に加えて70歳から5歳刻みの年齢の未接種者に、引き続き肺炎球菌ワクチンの接種を実施し、感染・重症化予防を図ります。

#### 《事業の内容(経過措置分)》

##### ◆ 予防接種費用

230万円

##### ◆ その他事務費等

20万円

事業費		250万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	250万円

### ⑤【拡】 歯科口腔健診の推進（20歳の無料化）（健康増進課）

《事業の目的》

20歳から80歳まで5歳刻みの歯科口腔健診の自己負担額について、若年層の受診率が低いことから、現在無料の75歳と80歳に加え、20歳の自己負担を無料とすることで、健診の普及啓発及び受診率向上を図ります。

《事業の内容》

- ◆ 健診実施費用

事業費		57万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	57万円

## エ 安全・安心の確保

### ① 救急車の更新（消防本部）

《事業の目的》

市民の安全・安心を守る体制整備を図るため、老朽化した救急車両を更新します。

《事業の内容》

- ◆ 車両更新、救急活動用備品等購入費用及び事務費等

事業費		3,532万円
財源	国・県	
	市債	3,500万円
	その他	
	市税等	32万円

### ②【新】 緊急通報システム（NET119・三者通話）導入事業（消防本部）

《事業の目的》

聴覚・言語機能障害者が円滑に緊急通報ができるNET119緊急通報システムと外国人からの119通報を多言語コールセンターを介して通訳し、円滑に通報内容を把握する三者通話システムを導入します。

《事業の内容》

- ◆ NET119システム及び三者通話システム導入費用
- ◆ 初期登録手数料、月額通信費、事務費等

事業費		460万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	460万円

354万円  
106万円

### ③ 消防団の装備充実（消防本部）

《事業の目的》

地域防災力の中心的組織である消防団の装備を充実することにより、消防団の機能強化と地域防災体制の強化を図ります。

《事業の内容》

- ◆ 団員活動服等貸与物品

※自治総合センター助成金を活用して実施します。

事業費		300万円
財源	国・県	
	市債	
	諸収入	100万円
	市税等	200万円



#### ④【拡】防災倉庫資機材等整備事業（危機管理課）

##### 《事業の目的》

避難生活の環境改善としてアルミマット及び間仕切りを備蓄し、避難生活による身体的な負担の軽減やプライバシーの確保を図ります。

##### 《事業の内容》

- ◆アルミマット、間仕切り一式

事業費		250万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	250万円

#### ⑤【拡】ハザードマップさんだ作成事業（危機管理課）

##### 《事業の目的》

土砂災害特別警戒区域や洪水浸水想定区域等の指定、公表によるハザードマップの更新を行います。また、新たにWeb版ハザードマップを構築し、スマートフォン等により、現在地の災害想定や最寄りの避難所が簡単に確認できるなど、多様な防災・災害情報を提供します。

##### 《事業の内容》

- ◆ハザードマップ更新費用(紙版)
- ◆【拡】Web版構築費用

事業費		327万円
財源	国・県	150万円
	市債	
	その他	
	市税等	177万円

186万円  
141万円

#### (4) その他

##### ア 行政サービスの向上

#### ①【新】ICT活用事業（RPA導入、GISの活用）（情報推進課）

##### 《事業の目的》

ICTの活用により事務の効率化を推進し、職員のマンパワーをより一層市民サポートなどへシフトすることで、市民サービスの向上を図ります。

##### 《事業の内容》

- ◆RPA(業務の自動化)
- ◆GIS(地理情報システム)によるデータ利活用事業

事業費		462万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	462万円

409万円  
53万円

#### ②【新】音声認識技術の導入（情報推進課・学校教育課）

##### 《事業の目的》

音声文字として表示する音声認識技術を業務に導入することにより、聴覚に障がいのある方や外国の方とのコミュニケーション手段の確保や会議等の記録作成に係る業務効率化を図ります。

##### 《事業の内容》

- ◆音声認識アプリ使用料
- ◆モバイル端末購入費及び使用料等

事業費		141万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	141万円

110万円  
31万円

## イ 公共施設マネジメント

### ① 公共施設維持補修費（各施設所管課）

#### 《事業の目的》

各施設の目的・用途等を考慮し、その機能を維持するとともに、利用者に安全、安心に施設を利用していただくために必要な改修等を行います。

事業費	3億1,181万円
財源	
国・県	1,511万円
市債	1億3,210万円
基金	3,320万円
市税等	1億3,140万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 消防本部長期修繕計画に基づく修繕（消防本部） 3,600万円  
（財源：市債2,700万円、基金900万円）  
・庁舎受変電設備改修、庁舎浴室・給湯設備等改修等
- ◆ ごみ処理施設点検、修繕等（クリーンセンター） 1億4,000万円  
（財源：市債4,500万円、市税等9,500万円）  
・焼却炉・クレーン等の点検整備、炉内耐火材修繕等
- ◆ 聖苑維持補修（環境衛生課） 2,639万円  
（財源：市税等2,639万円）  
・火葬炉設備修繕、受電設備改修等
- ◆ 総合文化センター維持修繕（文化スポーツ課） 370万円  
（財源：市税等370万円）  
・舞台設備等の更新
- ◆ 各市民センター大規模修繕（協働推進課） 5,333万円  
・さんだ市民センター駐車場舗装改修 189万円（財源：市税等）  
・藍市民センター空調設備等改修 3,820万円（財源：市債）  
・有馬富士共生センター外壁等改修 1,324万円（財源：基金）
- ◆ かるがも園屋根改修（障害福祉課） 1,096万円  
（財源：基金1,096万円）
- ◆ 市営住宅大規模修繕（都市計画課） 3,459万円  
（財源：国・県1,511万円、市債1,510万円、市税等438万円）  
・大池南団地外壁改修 3,057万円  
・西山団地3号棟給湯設備更新 402万円
- ◆ 城山体育館多目的室空調設備改修（公園みどり課） 684万円  
（財源：市債680万円、市税等4万円）

※公共施設等整備基金を活用して実施します。

## ② 学校・園、給食センター維持補修費等（各施設所管課）

### 《事業の目的》

老朽化が進む学校・園、給食センターの施設や設備の維持補修等を適切に実施し、児童・生徒が安全かつ円滑に学校生活をおくれる環境を整備していきます。

事業費		3,975万円
財源	国・県	
	市債	
	基金	1,955万円
	市税等	2,020万円

### 《事業の内容》

- ◆ 中学校プール槽・ろ過装置修繕（教育総務課）  
（財源：市税等 330万円） 330万円
- ◆ 長坂中学校武道場外壁修繕（教育総務課）  
（財源：市税等 345万円） 345万円
- ◆ 狭間が丘中学校高圧受電設備改修（教育総務課）  
（財源：市税等 210万円） 210万円
- ◆ ゆりのき台中学校PC教室修繕（教育総務課）  
（財源：市税等 435万円） 435万円
- ◆ 小学校プールろ過装置修繕（教育総務課）  
（財源：基金 316万円） 316万円
- ◆ つつじが丘小学校プールサイド床修繕（教育総務課）  
（財源：基金 301万円） 301万円
- ◆ 小学校高圧受電設備改修（教育総務課）  
（財源：基金 270万円） 270万円
- ◆ 学園小学校施設調査（教育総務課）  
（財源：市税等 600万円） 600万円
- ◆ 高平幼稚園園舎屋根・外壁改修（教育総務課）  
（財源：市税等 77万円） 77万円
- ◆ 三田幼稚園プールろ過装置修繕（教育総務課）  
（財源：市税等 23万円） 23万円
- ◆ ゆりのき台給食センター棚回転保管庫修繕（学校給食課）  
（財源：基金 650万円） 650万円
- ◆ 清水山給食センター冷凍・冷蔵庫更新（学校給食課）  
（財源：基金 418万円） 418万円

※ありがとうございます！三田っ子応援基金及び公共施設等整備基金を活用して実施します。

### ③ 中学校大規模改修事業（教育総務課）

#### 《事業の目的》

子どもたちの安全・安心で質の高い学校生活を保障するため、校舎などの大規模改修工事を行い、学校教育の充実に向け、教育環境と教育条件の整備を図ります。

事業費		3億8,221万円
財源	国・県	7,173万円
	市債	3億1,040万円
	その他	
	市税等	8万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 対象校 けやき台中学校
- ◆ 施設概要 築32年（昭和62年）、延床面積7,446㎡、鉄筋コンクリート造4階建て
- ◆ 総工事費 8億301万円  
【内訳】 H31：3億8,221万円、H32：2億800万円、H33：2億1,280万円

### ④ 【新】 公共施設マネジメントにかかる基金積立金（財政課）

#### 《事業の目的》

「公共施設等総合管理計画」及び「公共施設マネジメント推進に向けた基本方針」などに基づく公共施設マネジメントの実施にあたっての財政的な対応として基金への積み立てを行います。

事業費		5,000万円
財源	国・県	
	市債	
	その他	
	市税等	5,000万円

#### 《事業の内容》

- ◆ 公共施設等整備基金への積立

### ⑤ 【新】 公共施設の運営、維持管理のための歳入の確保（人事課・教育総務課・総務課）

#### 《事業の目的》

市有財産において、職員が通勤用自動車を勤務先に駐車する場合に使用料を徴収することとし、適正管理を図ります。それで得た財源は公共施設の運営、維持管理に充当します。

また、市有財産を活用した歳入の確保として、公共施設に広告媒体を設置し広告料収入を確保します。

歳入	2,150万円
----	---------

#### 《事業の内容》

- ◆ 市有施設における職員の駐車料金徴収の実施 1,726万円  
対象 1,196人（見込み）、基本使用料2,000円/月
- ◆ 広告用モニター、パネルの設置 424万円  
対象施設（本庁舎、フラワータウン市民センター、ウッディタウン市民センター）



明日の風がみえるまち  
三田

平成 31 年度  
三田市のわかりやすい予算

発行 : 三田市

編集 : 経営管理部財務室財政課

〒669-1595 兵庫県三田市三輪 2 丁目 1 番 1 号

電話 (079)559-5018

FAX (079)563-1366

電子メール [zaisei\\_u@city.sanda.lg.jp](mailto:zaisei_u@city.sanda.lg.jp)

この冊子は再生紙を使用しています。